

史跡 万富東大寺瓦窯跡における 発掘調査(令和6年度)を実施します

市では毎年、万富東大寺瓦窯跡の確認調査を実施しています。令和3・4年度の発掘では大寺山地区南側部分から計12基の瓦窯や灰原を確認しました。昨年度からは同地区北側部分の調査を始めており、今年度も引き続き北側地区の窯跡や遺構、瓦の調査を行います。

1 日時

令和6年12月16日(月)～令和7年3月中旬(終了時期は予定)

2 場所

万富東大寺瓦窯跡(東区瀬戸町万富)

3 内容

将来的な史跡の整備をふまえ、窯跡に関連する遺構の正確な位置や残り具合、時期を確認することを目的とした発掘調査です。期間内で平日の日中、調査を行っている際は安全に配慮し、少し離れた位置からご覧いただけます。また、調査がある程度進行しましたら、現地の一般公開を行う計画です。公開日程等の詳細は後日、お伝えします。

4 その他

- ・雨天の場合、作業は中止となります。また、平日でも調査を行っていない日もあります。初日の作業は午前9時頃からの予定です。
- ・万富東大寺瓦窯跡は、鎌倉時代初頭(今から800年以上前)に源平合戦で焼失した東大寺再建の際、大仏殿や南大門に葺かれた瓦を焼成した窯跡です。

【問い合わせ先】

岡山市教育委員会 文化財課 原田・寒川 直通086-803-1611 内線3877



史跡 万富東大寺瓦窯跡 発掘調査現場位置図